



かごしま Techミーティング

産×学 少人数制マッチングイベント

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで
企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、新しいビジネスの創出を目指します。
大学の研究をあなたのビジネスに活かしてみませんか。

日時

2025年 **11/21** 金

第1部 14:15-15:30 (受付/14:00~)

第2部 16:00-17:15 (受付/15:45~)

会場

mark MEIZAN 2F ユーティリティスタジオ
鹿児島市名山洞9-15

※開催場所については変更する場合がありますのでご了承ください。
※会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。

対象者

産学連携に興味のある事業者

申込期限

2025年11月20日(木) 正午

定員
各部 **10**名
程度参加費
無料

第1部 14:15-15:30

テーマ DXで業務効率化！ 生成AIを用いた 対話インターフェース

研究内容

- 自然言語処理
- 対話システム
- データサイエンス

研究シーズの概要

人間同士のような自然な対話を用いて、コンピューターシステムからの情報の取得や操作を可能とする技術を研究開発しています。この技術により、従来は手間や時間のかかっていた各種業務をコンピューターとの簡単な対話だけで実行できるようになり、業務の効率化を通じたデジタルトランスフォーメーション(DX)の実現を目指しています。対話インターフェースを用いて、企業が抱える複雑な業務の効率化を目指しませんか？

詳しくは
こちら

講師



鹿児島大学大学院
理工学研究科(工学系)
情報・生体工学プログラム
准教授

高橋 哲郎 氏

企業の取組に対して協力できる主な事項

- 対話システムの構築に関するコンサルティング
- 対話システムのプロトタイプの実装や評価

シーズ活用に期待が持てる企業

- 業務効率化を実現したい企業
- 人手不足をDXで改善したい企業
- すでに始めているDXをさらに推進したい企業

※シーズ活用に期待が持てる企業以外からのご参加もお待ちしております。

第2部 16:00-17:15

テーマ 自然災害からの救世主！ ～シラスブロックのスポンジ効果が いのちと地域を守る!?～

研究内容

- シラスのもつ吸水性や保水性を利用した軽量基盤材、路上や屋上・壁面の温度上昇を防ぐことでヒートアイランド現象を緩和する被覆ブロック材の開発と製造方法の実証研究

研究シーズの概要

シラスブロックは、海・川砂の代わりに、南九州一帯に無尽蔵とも言われる多孔質なシラスを使用することで、保水性能、透水性能を付加し、ヒートアイランド現象抑制効果も期待できる環境にやさしい土木資材です。また軽量であることから屋上敷設で、雨水が浸透し易く一次貯留機能により洪水緩和の機能があり、加えて、固化したシラス被覆改良土の防草効果による街路樹下での敷設にも応用できます。私たちと一緒にシラスブロックの製造、実証実験を通して、新たなエコ資材の活用を目指しませんか？

詳しくは
こちら

講師



鹿児島大学
農学部
農学科環境共生科学プログラム
助教

平 瑞樹 氏

企業の取組に対して協力できる主な事項

- 室内試験によるインターロッキングブロックの物性の評価
- 敷設実験での温度測定などの熱環境の評価

シーズ活用に期待が持てる企業

- 土木資材メーカー
- 建設コンサルタント、建設会社

※シーズ活用に期待が持てる企業以外からのご参加もお待ちしております。

主催：鹿児島市
共催：鹿児島大学 南九州・南西諸島域イノベーションセンター

※本支援事業は、「鹿児島市オープンイノベーション創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた南日本新聞社・鹿児島銀行共同事業体が運営しています。

かごしまTechミーティング運営事務局

株式会社鹿児島銀行 地域支援部 地域コンサルティング室内

TEL:099-239-9718 FAX:099-223-0852

E-mail:kaihatsu@ml.kagin.co.jp

申込URL:https://questant.jp/q/ZL8ZJ4AH



詳細・申込
については
こちら